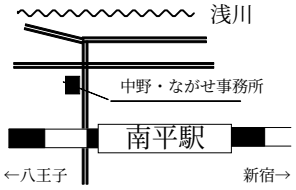
2026年3月号　No. 272

中野あきと

# みどりと清流

中野あきと・ながせ真由美事務所ニュース　発行責任者　小山敏正
〒191－0041日野市南平6－25－1（南平ビル1階）
（電話・FAX 042-599-3350）




生活相談など
お気軽に
お立ち寄り下さい
中野・ながせ事務所

https://midoritoseiryu.skr.jp

## 市議選の結果について
## 深い総括と改革、市政への決意

中野あきと

市議選の結果は、たいへん厳しいものとなりました。まさに痛恨のきわみと言った心境です。

ながせ真由美さんにお力添えいただいたみなさまに、心より感謝申し上げます。そして当選させることができなかったことを心よりお詫び申し上げます。

今回の市議選で、私ども日本共産党は、ながせさんとともに現職のわたなべ三枝さんも惜敗し、4議席から2議席へと半減する結果となりました。なぜ、こんなことにと悔しく、申し訳なく、振り返るといろんな不十分さ、至らなさが思い出されて、この間は後悔の念と責任の大きさを痛感する毎日でした。

深い総括が必要だと感じています。ぜひ、忌憚のないご意見をお聞かせいただけたらと思っています。総選挙の結果も含め、しっかり反省し、教訓を導き出して、多くのみなさまから信頼され、期待されるような党（市議団）へと改革・発展させていかなければと決意しています。

2面につづく

### ご挨拶

今回の市議選で、ながせ真由美は1389票を得ましたが、当選することができませんでした。

お力添え、本当にありがとうございました。皆さまのご期待に応えることができなかったこと、心よりお詫び申し上げます。

立候補を決意してから3カ月、小学生や高齢者の方々までたくさんの方々からお話をお伺いすることができました。そのお話は「暮らし」と「教育」への要求でした。

そして、誰もがいらないものは「戦争」。これが皆さんの願いの事実、一致点でした。

私は学校給食無償化の運動や平和を求める運動など、住民運動に取り組んできました。

その中で、社会を変えるのは「一人ひとりがあげた声」だと言う事に気づかされ、皆で粘り強く運動を続けていくことで願いを実現できるという経験もしてきました。

今後も皆さまと一緒に声をあげ続け、願い実現のために頑張ってまいります。

ながせ真由美

## 日野市議選結果　2026年２月15日投開票

投票率 45.54%
（前回 40.66%）　※得票数小数点切り捨て

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 当 | 新井ともはる | 無 | 現 | 5542 |
| 2 | 当 | 西野　正人 | 自 | 元 | 4634 |
| 3 | 当 | 奥住まさひと | 自 | 現 | 3427 |
| 4 | 当 | あるが　精一 | 無 | 元 | 3021 |
| 5 | 当 | 米内さとし | 国 | 新 | 2698 |
| 6 | 当 | 池田としえ | 無 | 元 | 2664 |
| 7 | 当 | 鈴木　洋子 | 自 | 現 | 2581 |
| 8 | 当 | 島谷ひろのり | 無 | 現 | 2578 |
| 9 | 当 | 町田　ゆい | 立 | 新 | 2434 |
| 10 | 当 | みねぎし弘行 | 公 | 現 | 2231 |
| **11** | **当** | **ちかざ美樹** | **共** | **現** | **2122** |
| 12 | 当 | おくのりん子 | 無 | 現 | 2115 |
| 13 | 当 | 吉澤あかね | 無 | 現 | 2104 |
| 14 | 当 | せきともこ | 都 | 新 | 2018 |
| 15 | 当 | 伊藤あゆみ | 自 | 現 | 2008 |
| 16 | 当 | まご田さやか | 参 | 新 | 2007 |
| 17 | 当 | 佐藤たくま | 無 | 現 | 1968 |
| 18 | 当 | 白井なおこ | 生 | 現 | 1943 |
| 19 | 当 | くぼた知子 | 公 | 現 | 1864 |
| 20 | 当 | 小柳たかね | 公 | 新 | 1774 |
| 21 | 当 | 田中　翔 | 自 | 新 | 1746 |
| **22** | **当** | **成瀬　厚** | **共** | **新** | **1713** |
| 23 | 当 | 伊東ひであき | 維 | 新 | 1712 |
| 24 | 当 | 中島よしき | 無 | 現 | 1570 |
| 25 | | 中村きみお | 公 | 新 | 1496 |
| **26** | | **わたなべ三枝** | **共** | **現** | **1468** |
| **27** | | **ながせ真由美** | **共** | **新** | **1389** |
| 28 | | 須崎たかひろ | 自 | 現 | 1301 |
| 29 | | 西野あきひろ | 国 | 新 | 1203 |
| 30 | | 土方はやと | 無 | 新 | 881 |
| 31 | | 坂本　佑人 | 無 | 新 | 825 |
| 32 | | しんどう素子 | れ | 新 | 822 |
| 33 | | あずま桜子 | 無 | 新 | 743 |
| 34 | | 加藤ひであき | 日 | 新 | 631 |
| 35 | | ほめますおじさん | ほ | 新 | 518 |
| 36 | | 中村みなこ | 無 | 新 | 480 |
| 37 | | 中村　太郎 | 無 | 新 | 275 |

## ことしも日野宿本陣で お雛様を愛でる会

ことしも恒例の「お雛さまを愛でる会」が日野宿本陣で行われました。江戸時代の造られた重厚な本陣での「お雛さま」、なかなかの見ごたえでした。

## 短信

ことしの冬、表日本は極端な少雨だった。浅川は干上がりテレビ局が数社、中継に訪れた。2月下旬に待望の雨。その数日後、ふれあい橋から川面を望む。まだ大きな水たまりが点在するだけだった▼干上がるといえば市民の暮らしも同じ。昨年、共産党市議団が全市民対象に行った「アンケート」。返信は2千通をこえ、その6割が暮らしの窮状や物価の値下げを訴えている▼お金が払えず介護を受けるのを止めた人。電気やガスや水道の料金滞納で、いつ止められるかと脅えながら過ごす人。もう何でもいい。いつお金が貰えるのかと悲鳴のようなコメントなど、深刻な訴えが幾通も届いた▼3月に入って空模様が変化し天気予報に傘マークが顔を出し一安心。一方、肝心の政治は高市政権のもと、きな臭い話ばかりが聞こえてくる▼議席を後退させた選挙の結果に、思案ばかりでは前に進めない。道行く人にマイクを向け対話する田村智子委員長の「街角トーク」に注目した▼気軽に応じてくれるのは田村委員長を全く知らない若者たち。「政治を変えてみたい」「高市さん何かやってくれそう」という反応が印象的だ。高市ブームの底流には、政治への同じ思いが流れている▼「浅川は水量に乏しくときには干上がる場所もあるが、川は砂利の下でつながっている」。浅川べりで育った父の話。途切れることのない流れに確信をもち、地域で地道にがんばらねば。（K）

# 日野市民の願いが実現
# モノレールにシルバーパス適用

「モノレールにシルバーパスを」という日野市民の願いが実現しました。27年度から、モノレールでもシルバーパスが使えるようになります。

都議会議員　**清水とし子**

1998年、多摩都市モノレールが開通する直前の議会で、日野選出の村松みえ子都議が「モノレールでもシルバーパスが使えるようにすべき」と求めて以来、日本共産党都議団はくり返し議会で取り上げつづけ、条例提案、予算組替提案など具体的な形でも提案してきました。

地域のみなさんも市議会、都議会に請願を出し、東京都への要請を粘り強く行ってきました。その声に押されて2年前の都知事選挙で、小池知事がモノレールをシルバーパスの対象とするという公約を「追加」し、都議会では野党5会派がシルバーパスをモノレールにという条例案に賛同し、今回の実現につながりました。

荒川区などでは、所得制限なく「一律1千円」にする取り組みが始まっています。日野市でもご一緒に実現しましょう。

## 市議会の開会日 市役所前で 市民がアピール

3月9日、新しい市議会が始まる日、市民が市役所前でアピール行動を行いました。

①古賀市長が住民の声を無視して巨大データセンター建設にゴーサインを出したことへの抗議。

②公共交通の充実について、来年度、市が予定している総合計画の検討にあたって市民アンケートを行うなど住民の声を活かす。

③30億円もの大型道路建設より、豊田駅南口広場の整備など、市民の願いを受けとめる。

④ごみ搬入路について、違法ルートを今後24年間継続することは許されない。

## 市議選結果　1面のつづき

新しい市議会の構成や動きを見ると、高市政権に呼応するかのように自民・維新の共同会派が結成され、自民・古賀市長を強力に支える体制がつくられたというのが一つの特徴です。

その一方で、「是々非々で対応する」とする会派、市長とは一定の距離を取ろうとする会派もつくられ、これまで市議会に長らく巣食ってきたオール与党の会派集団は崩れ去ったとも言えます。

市議選での市民の審判が切り開いた、かつてない新たな局面だと感じています。日本共産党市議は2人になってしまいましたが、市民の願いで市議会を動かせる可能性を持った局面と捉え、これまで以上に、市民のみなさんと力を合わせ、他会派・議員の皆さんとの共同に全力をあげるときだと思っています。

「新たな大型道路の建設より物価高騰対策に全力を」「学校校舎の雨漏り対策、教育・子育て費用の負担軽減を」「ミニバスを守りさらなる拡充を」「巨大データセンターから住環境・自然環境を守る」ー市議選で掲げたいずれの政策も、新しい議会で重要で差し迫った焦点となることは間違いありません。

新たな2人の市議を中心に、全力を尽くします。

## 2026年　市議選 政党別 得票数と得票率

| | | |
|---|---|---|
| 自民 | 15,697 | (22.26%) |
| 公明 | 7,365 | (10.44%) |
| 共産 | 6,692 | (9.49%) |
| 国民民主 | 3,901 | (5.53%) |
| 立民 | 2,434 | (3.45%) |
| 都ファ | 2,018 | (2.86%) |
| 参政 | 2,007 | (2.84%) |
| ネット | 1,943 | (2.75%) |
| 維新 | 1,712 | (2.42%) |
| れいわ | 822 | (1.16%) |
| 無所属、他 | 25,918 | |

※投票総数　70,509

## 昔懐かし駄菓子屋さん

南平5丁目の住宅街の中の「駄菓子屋さん」。値段は1個20円から50円くらい。300種類あるそうです。

学校が終わると子どもたちがお金を握りしめてやってきます。

昔はこの辺にはたくさんのお店。今はこの1軒だけ。「のぼり」が目印です。

## ４月の無料法律相談

■４月２日（木）午後６～８時
　市議会議員事務所
■４月９日（木）午後１時～３時
　日野市役所内
　申し込み　清水とし子事務所
　電話　０４２－５８２－１０４２
　会場は申し込みの際お訊ね下さい

## 《連載》不正問題を２度くり返さないために

**市政で起こったこと、そしてこれから**
**[第13回(最終)]「河内王国」の大罪**
**～原理・原点にたった改革を～**　　**中野あきと**

第11回では、たかはた保育園の民営化事業をめぐる不正に関する職員の生々しい証言録を紹介しました。

証言を示しながら迫った質問に、大坪冬彦市長(当時)は次のように答弁しました。

「今回の保育園の機能移転の問題については、私自身まちづくり部長として元副市長の関与を目の当たりにしていたにも関わらず、そのことにさして疑問を持たずに、結果として河内氏の市政への関与を許し続けることとなった。…日野市のトップとして至らなかったと強く反省している」

「私の至らなさから河内久男氏の不正を結果的に許してしまったことを深く反省し、自身への措置を講じます」

市立病院、川辺堀之内区画整理事業、たかはた保育園民営化事業…なぜこれほどの不正が長期にわたりまかり通っていたのか。市議会はいったい何をやっていたのか。誹りは免れないと受け止めています。

その上で、２度とこうした不正を起こさないためにどうすればいいのか、何を教訓にすべきなのか。市は、文書管理や内部通報のシステムをととのえ、内部統制制度をつくって対策を講じてきたと強調します。確かにさまざまな再発防止策を講じることは重要です。

しかし、「無用な規制・法律は壊すためにある」「私が法律だ」と言ってはばからない権力者を前にしては、諸制度はあまりに無力でした。

私は、ものの道理、原理原則を軽んじる政治・行政がもたらした帰結だということを肝に銘じ、最大の教訓にしなければならないと感じています。

「住民福祉の増進」「情報公開」「市民参加」「熟議・二元代表制」…市長も、そして議会も、この地方自治体の大原則、原点を取り戻す決意で改善・改革の努力を重ねることこそ、求められていることだとおもいます。

私も、一市民として、その努力を続けていく決意です。